



国際ロータリー第2800地区 1959年6月9日創立

鶴岡ロータリークラブ

例会場 東京第一ホテル鶴岡(鶴岡市錦町2-10)

例会日 毎週火曜日(12:30~13:30)

奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

令和4年4月19日(火) 第2976回 例会 (本年度第25回)

5月17日(火)	会員スピーチ 榎本久静子君 上野欣一君
5月24日(火)	クラブ協議会④
5月26日(火)	RI規定休会④
5月10日(火)	理事会 呈茶会



Eメール◎tsuruoka08@rid2800.jp ホームページ◎https://www.tsuruokarc.org/

会長挨拶

会長/榎本 久静子

皆さんこんにちは。好天続きであちらこちらの桜並木が満開を迎えていますね。今週末には桜吹雪が舞うことでしょう。

今日は山形県環境科学研究センターの環境企画部長の横山秀典様よりゲストスピーチ頂きますのでよろしくお願いたします。

16(土)地区研修・協議会が行われました。その中で池田徳博 PG より 2022 年規定審議会の報告がありました。私たちに特に関係する項目は、①例会出席報告義務の廃止 ②人頭分担金の増額で2023-24年36・50ドル、2024-25年37・50ドル、2025-26年38・50ドル増額する提案がなされました。23か国+RIで92件(日本から26件)の提案数だそうです。

佐藤孝子 GE 年度の大きな研修が3つ終了しました。後は7月からのスタートを待つばかりです。これまで運営にご協力頂いた会員の皆さんご苦労さまでした。そして私の会長年度も残すところ2カ月余りです。今月の23(土)山形 RC70 周年、5/7(土)山形南 RC50 周年、28(土)長井 RC60 周年行事に出席する予定です。最終に向けて会長任務、頑張ります!

地球温暖化の現状とその対策について

県環境科学研究センター 環境企画部 部長 横山 秀典 氏



出席報告

会員数	24名
出席	15名
出席率	62.51%
前回回確定出席率	82.61%

RI会長 シェカール・メータ 地区ガバナー 矢口 信哉

会長/榎本久静子 副会長/本間 厚 幹事/富樫松夫 会長エレクト/西川富美子 会報委員会/高橋弘美・佐藤詩郎

事務局:山形県鶴岡市錦町2-68 鶴岡SSビル1F TEL (0235) 28-3375 FAX (0235) 28-3376

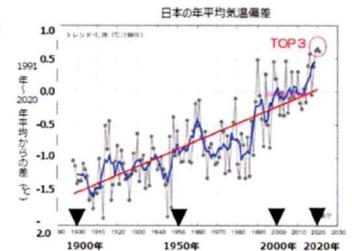
日本の年平均気温

統計開始(1891年)以降、最も暑い年は2020年。TOP3はいずれもここ3年。

- 年平均気温は100年あたり約**1.28℃**の割合で上昇
- 特に1990年以降、高温となる年が頻出

日本で暑かった年

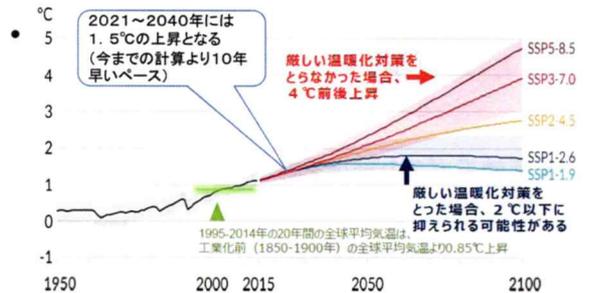
- ①2020年 (+0.65℃)
- ②2019年 (+0.62℃)
- ③2021年 (+0.61℃)
- ④2016年 (+0.58℃)
- ⑤1990年 (+0.48℃)



将来の気温予測

Figure SPM.8

a) Global surface temperature change relative to 1850-1900

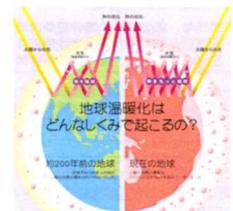


地球温暖化の仕組み

地球の平均気温は現在約15℃ですが、もしも地球上に温室効果ガスがなかったとすれば、平均気温はマイナス18℃となり、生命の存在できない極寒の星となるはず。

しかしながら、地表の気温は以下のメカニズムにより、生物の存在に適した温度で保たれています。ところが、近年、産業の発展や森林の開拓などの人間活動の活発化に伴って、温室効果ガスの濃度が増加し、地球規模での気温上昇が進行しています。

太陽から届く日射が地表面で吸収され
 加熱された地表面から熱が放射され
 温室効果ガスがこの熱を吸収し
 再び下向きに放射し地表面や大気を加熱



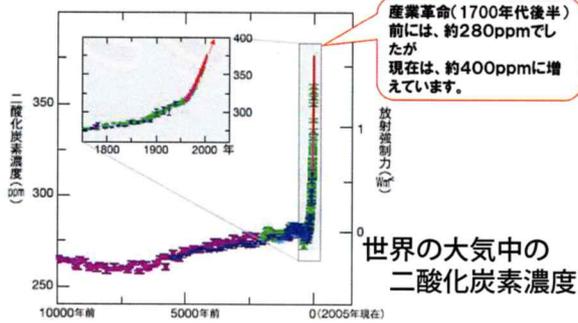
最近の地球温暖化に係る研究成果によると・・・

2021年8月9日 ICPP (国連の気候変動に関する政府間パネル) 第6次報告書

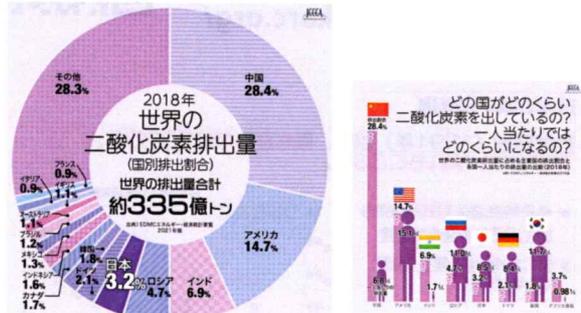
- 人間活動の影響で地球温暖化が進んだことに疑う余地がない
- 2021～2040年に1.5度の気温上昇に到達(今までの予測より10年ほど早い)
- 2度上昇なら1.5度に比べ熱波や豪雨、干ばつの被害頻度や規模が増大
- 1.5度でも前例のない異常気象が増加
- 北極圏の海水は2050年までに少なくとも1回、実質消失
- 海面水位は2100年までに最大1.01メートル上昇

地球温暖化(気候変動)対策を急ぐ必要があります。

二酸化炭素濃度が増え続けている



日本は、世界全体の二酸化炭素の約3.2%を排出しており、世界で5番目です。



地球温暖化が進まないよう温室効果ガスの排出量を減らしていくとともに、気温が上昇しても安全に生活できるように影響に備える必要があります。

原因を少なく

影響にそなえる

緩和

適応

温室効果ガスの排出を抑制することを緩和、影響に備えることを適応といいます。

1. なぜカーボンニュートラルが必要か？

(1) カーボンニュートラルとは

二酸化炭素をはじめとする温室効果ガスの排出量を、森林などによる吸収量を差し引いて実質ゼロとすること。(「ゼロカーボン」と同意)



(2) パリ協定(2016年発効)

- ・2015年、国連気候変動枠組条約締約国会議(COP21)で採択
- ・京都議定書に代わる温室効果ガス排出削減等のための新たな国際枠組み
- ・歴史上はじめて、全ての国が参加する公平な合意

世界の平均気温上昇を産業革命以前に比べて2℃より十分低く保ち、1.5℃に抑える努力をすするため、できるかぎり早く世界の温室効果ガス排出量をピークアウトし、21世紀後半には、温室効果ガス排出量と(森林などによる)吸収量のバランスをとる

2. 日本の温室効果ガス削減目標の推移

- 第203回臨時国会菅総理所信表明演説(2020年10月)
「2050年までに、温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする」
- 気候変動に関する首脳会議(米国主催、2021年4月)
・2030年度の温室効果ガス削減目標を2013年度比46%減に引き上げ
・さらに50%の高みに向けて挑戦を続けていく

山形県内自治体のカーボンニュートラルに向けた動き

◆山形県「ゼロカーボンやまがた2050」宣言(2020.8)

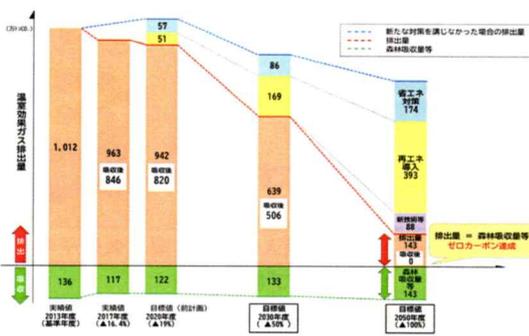
◆市町村による「ゼロカーボンシティ」表明(14市町)

- ・東根市(2020.1) ・米沢市(2020.10)
- ・山形市(2020.10) ・朝日町(2020.10)
- ・高島町(2020.11) ・庄内町(2020.11)
- ・南陽市(2020.12) ・飯豊町(2020.12)
- ・川西町(2020.12) ・鶴岡市(2021.4)
- ・尾花沢市(2021.5) ・白鷹町(2021.11)
- ・最上町(2022.1) ・寒河江市(2022.3.24)



4. 県のカーボンニュートラル施策

ゼロカーボンやまがた2050達成イメージ(第4次環境計画より)



太陽光発電(山形県営太陽光発電所)



村山市橋岡地内

最大出力1,000kw(1メガワット)

1年間で一般家庭約310戸分の消費電力量相当分を供給

風力発電



陸上風力発電(庄内町)



洋上風力発電(イメージ図)

バイオマス



バイオマス発電施設(DSグリーン発電米沢合同会社:米沢市)

(出典:グリーン・サマル(株)HP)



ペレットストーブ、薪ストーブ

スマイル

- 榎本久静子 横山様ありがとうございました。ゼロカーボン・再生可能エネルギーという言葉はよく聞くけれど何のこと? という感じでしたが、今日のお話でよく分かりました。
- 富樫 松夫君 ○横山様遠路お出でいただきスピーチありがとうございました。○4/16地区研修協議会皆様のご協力ありがとうございました。
- 佐藤 孝子君 地区研修協議会無事終わりました。皆さん大変お世話になりありがとうございました。横山さんスピーチありがとうございました。
- 鈴木 幸二君 横山部長貴重なお話ありがとうございました。地区研修協議会への協力ありがとうございました。
- 菅原 成規君 先日の地区研修協議会お疲れ様でした。私も地区の社会奉仕小委員会委員長としての責務を果たすことが出来ました。鈴木実行委員長お疲れ様でした。
- 佐藤 詩郎君 横山様ありがとうございました。16日地区研修協議会にお手伝いいただきありがとうございました。